



NHO Shibukawa Medical Center

# ウイズ

— No.84 —

平成 28 年 10 月 (2016 年)

編集発行

独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

電話 0279-23-1010  
FAX 0279-23-1011

E-mail: shibukawamc@hosp.go.jp  
http://www.hosp.go.jp/~shibukawamc/

## 渋川医療センター 広報誌



群馬県の地域医療再生計画に基づき、国立病院機構西群馬病院と渋川市立渋川総合病院は統合し、平成 28 年 4 月 1 日国立病院機構渋川医療センターとして発足いたしました。どうぞよろしくお願い致します。

### 基本理念

北毛地域の基幹病院として地域の医療機関と連携しその役割を果たします。

### 基本方針

1. 患者さんの気持ちに寄り添った医療を実践します。
2. 十分な情報を提供し、共に考える医療を行います。
3. がん・呼吸器疾患・重症心身障害児(者)の専門病院として社会に貢献します。
4. 地域医療支援病院として、救急医療を含め地域の医療機関と連携し地域医療に貢献します。
5. 生命の尊さと人権を尊重し、安全な医療を提供します。
6. 教育・研究事業に積極的に取り組み、質の高い医療を常に目指します。
7. 良質な医療を継続的に確保するため、健全な経営と適正な運営に努めます。

### 目次

ふれあい看護体験	1
患者の安全を守るために さすまた講習会を開催して	2
病院視察 タイ国チュラポン病院	3
5 東病棟を開棟しました。	4
救急の日 イベント・防災訓練を実施しました。	5
地域医療機能推進機構(JCHO)本部と野球交流戦を実施しました。	6

### シリーズ

●我が家のアイドル・私の趣味自慢	6
●重症心身障害病棟だより	7
●患者さんにとって耳寄りな情報 「渋川医療センターへの乗り合いバス路線」について —小野上地域福祉センターから巡回バス運行開始(H28.10.1~)—	8
●外来診療担当医表	9
●セカンドオピニオン担当表	11

# ふれあい看護体験

## 「新病院でのふれあい看護体験」

啓発活動委員 7階東病棟 副看護師長 小林 明美

平成28年8月5日に高校生を対象とした「ふれあい看護体験」が行われました。渋川市内及び近隣の4つの高校から、14名の参加がありました。当日は、高校生の皆さんが真新しい白衣に身を包み、緊張と嬉しそうな表情で、初々しく爽やかな看護師に変身した姿がとても印象的でした。病院の概要についての説明を聞き、一般病棟、PCU病棟、外来、リハビリ室などを見学した後、各病棟2～3名に分かれての看護体験が始まりました。各病棟では、清潔援助の見学や実施、患者さんとのお話、点滴の見学や車いす移送の体験などが行われました。生徒さんたちの反応は、「患者さんとのお話が楽しかった。」「あこがれの聴診器に触れて嬉しかった。」「患者さんの話を聞き、やりがいがあると感じた。」「看護師さんが優しくかった。」など様々でした。病棟での体験後は懇親会が開かれ、生徒さんたちと病棟の看護師が、和気あいあいと楽しく会話をする時間を持つことができました。



最後に看護部長より一人一人に患者さんや看護師と撮った写真付きの修了証が手渡され、あたたかな激励のメッセージが送られました。生徒さんたちは、「とても嬉しいです。」と笑顔で修了証を何度も見ていました。「ふれあい看護体験」に参加する生徒さんは、看護師を目指している人から学校の文系・理系選択の参考のためなど理由は様々です。今回の体験が看護師を目指す動機付けになってくれると嬉しいです。

## 「ふれあい看護体験の感想」

5階西病棟 看護師 小見 由華梨

今回は夏休み時期ということもあり、多くの高校生のみなさんが参加してくれました。病棟での看護体験では、患者さんとの会話や、参加者同士での血圧測定や看護師・患者さん役に分かれ車椅子やストレッチャー搬送の体験もしてもらいました。「緊張したけど楽しかった」「運ばれてエレベーターに乗るのは怖かった」「初めての体験でとても新鮮でした」と楽しそうに笑顔で話してくれました。憧れの看護師体験ということで、初めは緊張して



いたみなさんが、患者さんとふれ合ううちに自然と笑顔になるのを見て、貴重な体験のお手伝いができ嬉しく感じました。また、初々しいみなさんと接し、私も初心を振り返るきっかけとなりました。



# 患者の安全を守るために

## ～さすまた講習会を開催して～

管理課長 竹下 秀之

平成 28 年 7 月に発生した相模原市内の障害者施設での事件をふまえ、平成 28 年 8 月 10 日(水)午後 5 時より、第 1 回さすまた講習会を開催しました。

当日は講師である群馬県警察 OB で、当センター萩原保安業務員より、さすまたの使い方や暴漢に対峙したときの心構え、1 対 1、1 対 2 の時の対処方法などを学びました。



1 対 2 で暴漢を追い込む様子です。さすまたの柄の部分を手でしっかり固定していれば、暴漢にさすまたを捕まれても反撃には遭わないとのこと。



群馬県警察 OB の萩原保安業務。さすまたの使い方を、「さすまたは振り回すのではなく、顔面めがけて突くように使うのがよい。」など、実戦さながらに教えていただきました。

当日は看護師を中心に、医師やコメディカル職員など約 70 人ほどが参加し、実際にさすまたを使い、暴漢を追い込む方法や、さすまたの先で暴漢の足を引っかけて倒す方法を体験しました。

さすまた講習会はその後 2 回開催し、トータル 140 名の職員が「さすまたエキスパート」となりました。

この講習で萩原講師より、「最も大切なのは暴漢を確保することではなく、警察が来るまでの 5 分間をどうにかしのぐことであり、逃げたのであれば、絶対に深追いはしないこと。」と教わりました。

みなさんにも、ぜひ参考にさせていただきたいと思います。

講習会参加者には全員さすまたを使ってもらいました。さすまたは、およそ 2.1 m の長さがあり、小柄な女性が扱うのはかなり大変そうに見えました。中には、犯人役の男性に振り回されてしまう女性もあり、習熟するにはまだまだ講習会を開かねばと改めて思いました。





# 病 | 院 | 視 | 察 タイ国チュラポン病院

放射線診断部長 小山 佳成

去る8月22日（月）タイ国バンコク市にある「チュラポン病院」の医師による病院視察が行われました。

「チュラポン病院」はタイ国王ラーマ9世の3女が出資している病院（100床）で、現在400床の一般病院を建設中であり、2018年12月5日開院予定で、がん研究施設を併設し、新しいイメージングセンターを計画しているとのことでした。

当日は関東地方に上陸した台風9号が心配されましたが、スラチェート・シリポンサクン医師（放射線読影医、放射線部部長）及びジヨムタナー・シリパイブン先生（腫瘍内科医、医事課長業務副責任者）が来院され、冒頭挨拶の際、特にIT分野を参考にさせていただき、病院全体の管理レベルを上げていきたいとの話がありました。

横江特任院長補佐、笠原診療放射線技師長、関川企画課長及び吉野診療情報管理係長が視察に同行し、主に渋川医療センターに導入された大型医療機器及び放射線情報システムを含む病院情報システムの利用状況等について紹介させていただきました。

特にタイ国には画像のCDを作成する機械がないことから、紹介用CD作成機ディスクパブリッシャーは関心が高かったようです。

院内において放射線科をメインとし、各診察室、医事課、サーバ室、病棟等を見学され、各部署で熱心に質問され、予定していた訪問時間を1時間もオーバーしましたが、非常に有意義で参考となったとのこと感謝され、当日帰国の途に着かれました。



# 5東病棟を開棟しました。

事務部長 **宮崎 健司**

平成 28 年 4 月 1 日開院時に休棟していた「5東病棟（46 床）」を 9 月 1 日に開棟し、渋川医療センターは当初計画どおり 450 床の基幹病院としてフル稼働いたしました。

病床の内訳ですが、一般病床が 275 床、緩和ケア病床が 25 床、重症心身障害児（者）病床が 100 床、結核病床が 46 床、感染症病床が 4 床となります。

改めて各階の構成をご案内しますと、

地下 1 階は薬剤部門、管理栄養部門及び調理部門があります。

1 階は外来診療スペースとなっており、患者さんは上下階に移動することなく診察、検査、放射線治療、化学療法を受けることができます。

また、緩和ケア病棟を病院本館とは別棟で 25 床整備致しました。

2 階はリハビリテーション部門と手術室、他に管理部門があります。

3 階は重症心身障害児（者）病棟が東西に 50 床ずつ計 100 床と療育訓練室があります。

4 階から 6 階は東西に一般病棟があり、基本的に内科系と外科系の混合病棟として運営しています。

7 階は結核病棟と第二種感染症病床があります。7 階への患者さんの移動は専用のエレベーターを設置しており、一般用のエレベーターと区分しております。

渋川医療センターは、北毛の基幹病院として、地域の医療機関との連携をより深めて役割を果たしてまいります。

## 【各階構成図】



# 救急の日

## イベント・防災訓練を実施しました。



庶務班長 山岸 秀樹

平成 28 年 9 月 9 日（金）の救急の日に合わせて、渋川広域消防と共催で“救急の日イベント”を開催しました。1 日救急隊長に八塩知美 緩和ケア病棟副看護師長さんを任命して 13 時 30 分から委嘱式、14 時 00 分から消防訓練と救急はしご車による高所想定避難訓練およびトリアージ訓練を実施しました。

渋川医療センター開院後実施する初めての消防訓練であり、準備段階から各部署の意気込みが西群馬病院と時とは違う感じがしました。今回は 5 階西病棟の病室からの出火想定で、通報訓練および自衛消防隊による初期消火訓練、出火病棟である 5 階西病棟と直上階にあたる 6 階西病棟に職員による模擬患者 20 名を配置しての避難訓練、煙のまん延による 3 階病棟からの逃げ遅れ想定の高所避難訓練を実施しました。渋川消防が到着してからは、消防隊員によるトリアージ用のエアートント設置、はしご車による救助活動は圧巻そのものでした。予定していたドクターヘリによる搬送シミュレーションは他の現場に出動中との事で残念ながら実施できませんでしたが、全体を通して大変に有意義な訓練でした。

最後に八塩知美 1 日救急隊長からの講評と激励の言葉、渋川消防本部からの御礼と講評、棚橋特命副院長からの挨拶を頂き、救急の日イベントは無事終了することができました。

終了後、渋川広域消防のご厚意により、はしご車の体験乗車を多数職員に実施していただき誠にありがとうございました。

－避難訓練の様子－



－はしご車による救出－



－エアートント組み立て－



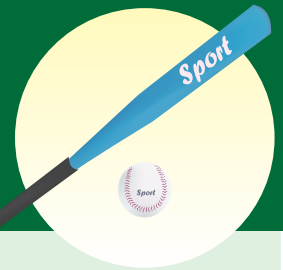
－八塩 1 日救急隊長の激励－



－みんなで記念撮影－



# 地域医療機能推進機構(JCHO)本部と 野球交流戦を実施しました。



## ～野球を通じた親睦の集い～

企画課長 関川 義明

長引く秋雨前線の影響で開催が危ぶまれましたが、今年で2回目となる独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO:ジェイコー)の職員との野球の親善交流試合が9月24日(土)に旧西群馬病院グラウンドで開催されました。渋川医療センター移転前には、東京医療センター、横浜医療センター、高崎総合医療センター等他施設の国立病院機構職員との親睦を深めるために有志が参加し、実施してきたところです。



試合開始前挨拶

今回は、地域医療機能推進機構(JCHO)本部、同関東地区事務所及びNHO関東信越グループ、沼田病院、渋川医療センターの参加で幕を開け、



最後の勇姿?

宮寄事務部長を監督とする国立病院機構チームと割田総務部長を中心に纏められた地域医療機能推進機構(JCHO)チームとの試合で一進一退の攻防により結果「3-3」の引き分けと怪我人もなく無事終了いたしました。天候の影響もあり、十分な試合時間ではなく消化不良の選手もいたようですが、休日を利用したレクリエーションとして大変有意義な時間であったと感じました。試合終了後は、場所を伊香保温泉に移し、親睦会を開催、近

況報告や意見交換等交流を深めることができました。毎回参加するようにしていますが、昨今このような機会が少ないのは非常に残念ではありますが、引き続き開催されることを願っています。



親睦会集合写真

野球に限らず、スポーツなどレクリエーションを通じた交流は、コミュニケーション向上を図る格好の場だと思いますので、機会ある毎に参加していただければと思います。



笑菜、絆斗、紅翔。我が家の悪魔3人組。三者三様、上手に私を使っています。わかっているけど言いなりになってしまう……ずっと成長を見守りたい。やっぱり我が家のアイドル3人組。今度はどこに遊びに行く? 【看護師 Yさん】

※このコーナーは職員の家庭のアイドルを紹介しています。

## 私の趣味・ペット・自慢

### 【私の趣味・自慢】

50才を過ぎてから夫婦で始めた家庭菜園。今では、趣味になるのかも知れません(笑)。

荒れ果てた畑を耕し四季に合わせた野菜を収穫しています。始めたばかりの素人ですが収穫を楽しんでいます。みかん、茄子、きゅうり、カボチャ、ジャガイモなどまずまずの出来栄です(自己満足(笑))。若いときには、まったく興味はなかったのですが



年をとると人は変わるものですね。ただ、一番厄介なことは雑草との戦い(苦!)。 【放射線科 Kさん】

※このコーナーは職員の趣味などの紹介コーナーです。



# 重症心身障害病棟だより

## 暑い夏、熱い夏まつり！

療育指導室 保育士 畔上 尚子

5月の春まつりに続き、7月22日に夏まつりを行いました。移転後2回目の大型行事ということもあり、まだまだ模索しながらの開催です。

今回のスローガンは「まつりだ♪まつりだ♪夏の暑さを吹き飛ばせ！」です。代表の利用者様2名にスローガンを披露していただきました。そして今年の目玉はやぐらです。西群馬病院では屋外に木製の大きなやぐらを毎年建てていただきましたが、渋川医療センターでは大きなやぐらが使えず……職員で高さ2mほどのやぐらを造りました。やぐらの上をぐるりと囲むように利用者様一人ひとりにうちわの装飾を貼っていただき、みなさんとやぐらを完成させました。「やっぱりやぐらがあると雰囲気が出ていいね」との声も聞かれ、皆で一つの物を完成させる達成感も生まれました。その後は、まつりといえばお神輿です。ご家族、招待した病院幹部、病棟スタッフ、皆でお神輿を担いで「わっしょい！」と大盛り上がり。療育訓練室内を2周し拍手をいただきました。最後に炭坑節をはっぴを着て踊り、第1部は終了です。



第2部は3階フロアを使い、出店巡りです。第1部で使ったお神輿に利用者様一人ひとり名前入りの千社札を貼っていただいたり、ボール落としや輪投げを楽しみました。訓練室内では毎年恒例のかき氷と綿あめです。当日、雨が降ってしまい外へ出ることはできませんでしたが、やぐらを囲い皆でゆっくりと召し上がっていただきました。

4大行事の一つである夏まつりですが、時季的に台風の影響を受けることも多く、残念ながら外へ出られないことも多くあります。しかしそんな中でも参加される皆様のために今後も様々な企画を立てていきたいと思えます。





# — 患者さんにとって耳よりな情報 —

## 今回は「渋川医療センターへの乗り合いバス路線」について

### — 小野上地域福祉センターから巡回バス運行開始 (H28.10.1～) —

# 福祉のあし事業による 無料バス運行が始まります。



管理課長 竹下 秀之

平成28年10月3日(月)より、(福)渋川市社会福祉協議会による無料バスが運行開始となり、渋川医療センターを経由することとなりました。

この無料バスは小野上地域福祉センターや子持老人福祉センターといった、ご高齢の方々が利用する施設から、ベイシア子持店やだれでも広場など、子育て世代のお母さん方が利用する施設もルートに入っており、病院の帰りに買い物したり、福祉センターでのんびりしたりなど、さまざまな利用方法ができると期待されています。

当センターにとっても、渋川駅とは逆方向の小野上や金島駅からの公共交通ルートを確認できるとなり、当該事業が継続され、路線も拡大されればと願っております。

社会福祉法人 渋川市社会福祉協議会



## 福祉のあし事業

無料バスを  
運行します!

平成28年10月3日(月)より、市内3老人福祉センターやショッピングセンター、病院などを巡回する、**無料バス**の運行がスタートします。老人福祉センターやだれでも広場を利用してみたい方、買い物や通院等に不自由を感じている方など、ぜひご利用ください。

### ★ バスを利用できる方

渋川市内にお住まいで次のいずれかに該当する方

- 渋川市シルバーカードを持っている方  
(詳しくは裏面をご覧ください)
- 障害者手帳・療育手帳を持っている方
- ボランティア登録証を持っている方  
(ボランティアセンターで発行できます)
- だれでも広場を利用する方

※ご利用になる際は、バスの運転手にカード等を提示してください  
また、通勤・通学の利用はできません



### ★ 時刻表

運行：月～金曜日

運休：土日・祝日・年末年始(12/29～1/3)、9月第3金曜日、10月第2火曜日

停留所	出発時刻			
	1便	2便	3便	4便
小野上地域福祉センター	8:30	10:04	12:30	14:04
JR金島駅	8:38	10:12	12:38	14:12
渋川老人福祉センター	8:51	10:25	12:51	14:25
渋川市社会福祉協議会本所	8:59	10:33	12:59	14:33
子持老人福祉センター	9:15	10:49	13:15	14:49
ベイシア子持店	9:19	10:53	13:19	14:53
★ 渋川医療センター	9:28	11:02	13:28	15:02
だれでも広場(ユートピア赤城内)	9:37	11:11	13:37	15:11
小野上地域福祉センター着	9:54	11:28	13:54	15:28

※詳しい停留場所は裏面をご覧ください



お気軽にお問い合わせください  
社会福祉法人 渋川市社会福祉協議会  
☎0279-25-0500





# 渋川医療センター外来診療担当医表

	時間帯	月	火	水	木	金
総合診療内科	午前	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋
	午後	アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋(予約)		アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋(予約)		アクサワ ノブヒロ 阿久澤 暢洋(予約)
呼吸器内科 1	午前	オオサキ タカシ 大崎 隆	イシジマ ヒロノブ 飯島 浩宣		トミザワ ヨシオ 富澤 由雄	クワコ トモヒト 桑子 智人
	午後					
呼吸器内科 2	午前	ヨシイ アキヒロ 吉井 明弘	オチアイ マイ 落合 麻衣	ツチヤ ユキコ 土屋 友規子	サクライ レイコ 櫻井 麗子	ワタナベ サトル 渡邊 寛
	午後					
呼吸器内科 3	午前	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	サワダ ユリ 澤田 友里	サイトウ リュウセイ 斎藤 龍生	マスダ トモミ 増田 友美	
	午後					
循環器内科	午前	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治	クマクラ ヒサオ 熊倉 久夫	ヤマギシ トシハル 山岸 敏治
	午後		※ 岩崎 俊弥 (北関東循環器)		クマガヤマ ヨシアキ 高山 嘉朗 (北関東循環器)	
内分泌・代謝内科 内 科	午前	タガヤ ユウコ 多賀谷 裕子			カワシマ チエコ 川島 智恵子 (内科)	マツモト シュンイチ 松本 俊一 (内分泌・代謝内科)
	午後	(内分泌・代謝内科)				
※ 小児科 (予約制)	午前		イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	イシキタ ナオユキ 石北 直之(重心)	
	午後			シミズ ノブソウ 清水 信三(重心)		
血液内科 1	午前	イシカワ テツヤ 石川 哲也	イソダ アツシ 磯田 淳(予約)	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生	マツモト モリオ 松本 守生(新患)
	午後		オガワ ヨシユキ 小川 孔幸(第2・予約) 午後1:00~			
血液内科 2	午前	イソダ アツシ 磯田 淳	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里	イソダ アツシ 磯田 淳	
	午後					
血液内科 3	午前		サウムラ モリオ 澤村 守夫	イシカワ テツヤ 石川 哲也	ミヤザワ ユリ 宮澤 悠里(予約)	
	午後			イシカワ テツヤ 石川 哲也(予約)		
消化器内科 1	午前	ナガジマ ヨシミ 中島 良実(群大)	ナガジマ タモン 長島 多聞	ヤマザキ ユウイチ 山崎 勇一(群大)	アライ ヨウスケ 新井 洋佑	フルヤ ケンスケ 古谷 健介
	午後					
消化器内科 2	午前				カキザキ サトル 柿崎 暁(第2・4)	
	午後					
緩和ケア科 (予約制)	午前					
	午後	コバヤシ ゴウ 小林 剛		コヤ ヒロコ 小屋 紘子	コヤ ヒロコ 小屋 紘子	コバヤシ ゴウ 小林 剛
精神腫瘍科 (予約制)	午前					
	午後	マヅマ タケヒコ 間島 竹彦			マヅマ タケヒコ 間島 竹彦	
放射線治療科 (予約制)	午前	マツウラ マサナ 松浦 正名	イマエダ マスミ 今枝 真澄	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	マツウラ マサナ 松浦 正名	イマエダ マスミ 今枝 真澄
	午後	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	ナカムラ ユウジ 中村 勇司	マツウラ マサナ 松浦 正名	ナカムラ ユウジ 中村 勇司

外来受付時間 ●午前受付 8時30分～11時00分 ●午後受付 12時30分～15時00分

※担当医が変更になる場合もございますので、事前に電話でご確認ください。

※(予約)と記載がある場合は、予約患者さんのみの診療となります。

※小児科は、重症心身障害児(者)のみの予約診療となります。

※耳鼻咽喉科は、坂倉浩一先生(群大)(第1. 3. 4. 5月曜日午後2:00～)、近松一朗先生(群大)(第2月曜日午後2:00～)

	時間帯	月	火	水	木	金
外科 1 (消化器)	午前	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	ヨシナリ ダイスケ 吉成 大介	コバヤシ ミツノブ 小林 光伸	マキタ フジオ 蒔田 富士雄	タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文
	午後				スヶガワ シンサク ※助川 晋作	
外科 2 (消化器)	午前		タナハシ ヨシフミ 棚橋 美文		クラバヤシ マコト 倉林 誠	
	午後					
外科 3 (呼吸器)	午前	アツミ ジュン 渥 實 潤		カワシマ オサム 川島 修		カワシマ オサム 川島 修
	午後					
脳神経外科	午前	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司	タカハシ アキオ 高橋 章夫	ゴウダ ツカサ 合田 司
	午後			ホリグチ ケイジ 堀口 桂志(群大) 午後2:00~		
整形外科 1	午前		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大)		ヤナガワ タカシ 柳川 天志(群大)	
	午後		イツカ ヨウイチ 飯塚 陽一(群大・予約)		ヤナガワ タカシ 柳川 天志(群大・予約)	
整形外科 2	午前	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知(予約)	カヤカベ マサトモ 加家壁 正知		カヤカベ マサトモ 加家壁 正知	
	午後					カヤカベ マサトモ 加家壁 正知(予約)
泌尿器科 1	午前	タムラ ヨシミ 田村 芳美	タムラ ヨシミ 田村 芳美	オカベ カズヒコ ※岡部 和彦 カトウ ハルオ 加藤 春雄	タムラ ヨシミ 田村 芳美	カトウ ハルオ 加藤 春雄
	午後	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)		カトウ ハルオ 加藤 春雄(予約)	タムラ ヨシミ 田村 芳美(予約)
泌尿器科 2 (10:00まで)	午前	カトウ ハルオ 加藤 春雄	カトウ ハルオ 加藤 春雄	タムラ ヨシミ 田村 芳美	カトウ ハルオ 加藤 春雄	タムラ ヨシミ 田村 芳美
	午後					
耳鼻咽喉科	午前	サカクラ コウイチ ※坂倉 浩一 チカマツ カズアキ 近松 一朗 (群大)				
	午後					
皮膚科 1	午前	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義	ヤマナカ マサヨシ 山中 正義
	午後					
皮膚科 2	午前		サイトウ シンタロウ 斎藤 晋太郎 月2回(群大)			
	午後					
甲状腺科	午前	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹		ヨコエ タカオ 横江 隆夫
	午後			ヨコタ トオル 横田 徹(予約)		
乳腺科	午前	ヨコエ タカオ 横江 隆夫	ヨコタ トオル 横田 徹	ヨコエ タカオ 横江 隆夫		ヨコタ トオル 横田 徹
	午後		ヨコタ トオル 横田 徹(予約)			ヨコタ トオル 横田 徹(予約)
眼科 1	午前	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健
	午後	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健(予約)	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健(予約)	ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健(予約)		ソテヤマ ヒロタケ 袖山 博健(予約)
眼科 2	午前				スズキ コウタ 鈴木 康太	
	午後					
麻酔科	午前		ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆			ウチハシ ヨシタカ 内橋 慶隆
	午後					

※循環器内科は、山岸敏治先生(第1. 3. 5火曜日午前)  
 岩崎俊弥先生(北関東循環器病院)(第2. 4火曜日午前)  
 熊倉久夫先生(北関東循環器病院)(第1. 3. 5木曜日午後2:00~)  
 高山嘉朗先生(北関東循環器病院)(第2. 4木曜日午後2:00~)

※泌尿器科は、岡部和彦先生(第1. 3. 5水曜日午前)、加藤春雄先生(第2. 4水曜日午前)

※外科1(消化器)の助川晋作先生は、肛門科・消化器外科です。(第1. 3. 5木曜日午後1:30~)









## セカンドオピニオン担当表 (平成28年10月1日現在)

科 別	予約時間	月	火	水	木	金
呼吸器内科 (肺腫瘍)	午後2時～	—	富澤 由雄	—	—	—
	午後3時30分～	斎藤 龍生	—	斎藤 龍生	—	—
呼吸器外科	午前中	—	—	—	—	川島 修
血液内科	午後2時～	松本 守生	—	—	磯田 淳	—
乳腺・甲状腺外科	午後2時30分～	横江 隆夫 (午後～)	—	横田 徹	—	—
消化器外科	午前中	蒔田富士雄	—	—	小林 光伸	—
放射線科	午後3時～	—	—	松浦 正名	中村 勇司	—
緩和ケア科	午 後	小林 剛	—	—	—	小林 剛
皮膚科	午 後	—	—	—	山中 正義	—
泌尿器科	午後3時30分～	—	—	—	—	田村 芳美
脳神経外科	午 後	—	—	堀口 桂志	—	—

※対象者:原則として患者さん本人、患者さんの同意を得た家族 費用:30分毎に5,400円

※お問い合わせ先:TEL0279-23-0626 地域医療連携室(直通)

### 患者さんの権利

1. 最善の医療サービスを受ける権利
2. 人格・人権を尊重される権利
3. 知る権利
4. 自己決定権
5. プライバシーを保護される権利

### がん相談支援センター

- がんに関するご相談は「がん相談支援センター」でお受けします。  
担当:ソーシャルワーカー(尾方・山田・山浦・落合)  
電話:0279-24-9229(直通)  
(受付時間は平日8:30~17:15です)
- メールによるご相談は、下記にて終日受け付けておりますが、回答は若干の日数を要する場合がございます。  
E-mail:shibukawamc@hosp.go.jp

## 看護の理念 患者さんの立場に立ち、心あたたかく、信頼に応える看護を提供します。

### 看護の基本方針

1. 患者さんの気持ちを大切に、思いやりとまごころ込めた看護を提供します。
2. 患者さんと共に考える看護の実践により患者さんが自ら意思決定が行えるよう支援します。
3. 地域の人々と連携を図ることで患者さんの生活の質の維持向上に努めます。
4. 患者さんの尊厳と権利を尊重した質の高い看護を提供します。
5. 看護の専門性を追求し、根拠に基づいた安全で安心な看護を提供します。

### 編集後記

9月13日、当院のヘリポートが初めて使用されました。

この日は吾妻広域消防管内で発生したドクターヘリ事案が救急車から引き継がれたものですが、初めてにもかかわらず円滑に患者さんの引き継ぎが行われました。(マルコメK)



独立行政法人 国立病院機構 渋川医療センター

〒377-0280 群馬県渋川市白井383番地 TEL 0279-23-1010 (代) FAX 0279-23-1011

<http://www.hosp.go.jp/~shibukawamc>